

関係者の皆様へ

東京都立小平特別支援学校長

加藤 洋一

(公印省略)

## 令和元年度ICT研修会夏季連続講座「ICTの活用と可能性」の御案内について

皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年度に引き続き、重度の障害をもつ児童・生徒におけるコミュニケーション能力向上を図るため、視線入力装置の活用と可能性及びiPadの活用と可能性について下記の通り、伊藤 史人氏、福島 勇氏、海老沢 穰氏、高松 崇氏、吉藤健太郎氏による講演と実践紹介のワークショップ研修会を実施することとなりました。御多忙中とは思いますが、多くの皆様の参加をお待ちしております。

### 記

- 趣 旨** 障害のある児童・生徒のコミュニケーション指導の改善を図る  
～ICT・ATの可能性を広げる活用と肢体不自由児・病弱児の支援～
- 日 時** (第1日) 令和元年8月7日(水) 9時00分から17時00分まで  
(第2日) 令和元年8月8日(木) 9時00分から17時00分まで  
(第3日) 令和元年8月9日(金) 9時00分から17時00分まで
- 会 場** 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院 研修棟  
ユニバーサルホール1、2(第1日、第2日) 別紙参照  
東京都立小平特別支援学校2階アリーナ(第3日) 別紙参照
- 対象者** 病院や在宅訪問の重度・重複障害児を担当する教職員及び本病院に入院中及び通院中の児童・生徒、保護者、東京都病弱教育特別支援学校等教職員(病弱教育支援員も含む)、医療関係者等、  
(別紙の参加申し込み用紙に御記入の上、メールにて送信ください。)  
定員 100名
- 講演テーマ** 「ICT・AT活用した重度障害児のコミュニケーションと学習支援」
- 講師** 島根大学総合理工学研究科 助教 伊藤 史人 氏  
福岡市立今津特別支援学校教諭 福島 勇 氏  
NPO 支援機器普及促進協会 理事長 高松 崇 氏  
オリィ研究所 代表取締役所長 吉藤健太郎 氏  
東京都立石神井特別支援学校 指導教諭 海老沢 穰 氏
- 助言者** 特別支援学校保護者 獣医師 高取 れお奈 氏  
東京都立府中けやきの森学園 指導教諭 山下 さつき 氏  
オリィ研究所マネージャー 常田 剛生 氏

8 主催 東京都立小平特別支援学校

9 内容

○第1日 8月7日(水) 講師 伊藤 史人 氏

テーマ「視線入力装置を活用したコミュニケーションと学習支援と評価」  
～ローコスト視線入力装置を活用した実践と評価について～

- ① ローコスト視線入力環境の導入
- ② ローコスト視線入力装置によるアセスメントおよび学習アプリの活用
- ③ 教育現場における視線入力の客観評価
- ④ シンポジウム ～保護者や教師の実践と評価について～

司会 田添敦孝

シンポジスト

島根大学総合理工学研究科	助教	伊藤 史人 氏
東京都立府中けやきの森学園	指導教諭	山下さつき 氏
特別支援学校保護者	獣医師	高取 れお奈 氏

○第2日 8月8日(木) コースI 講師 福島 勇 氏

午前の部 定員28名

午後の部 定員28名 (午前と午後は同じ内容です。)

テーマ「特別支援教育に役立つ iPad のアクセシビリティ機能について」

- ① アクセスガイド
- ② 読み上げ機能
- ③ 色の反転
- ④ 写真化&PDF化した配布プリントに文字を書き込むマークアップ機能
- ⑤ Assistive Touch
- ⑥ スイッチコントロール

○第2日 8月8日(木) コースII 講師 海老沢 穰 氏 (講義とワークショップ)

テーマ「特別支援学校における iPad の活用について」

～子どもたちの内面を引き出す iPad の活用について

- ① 創造性・表現を引き出す iPad の活用について
- ② 特別支援学校におけるプログラミングについて
- ③ Society5.0 に生きる子どもたちの学びについて

※ ワークショップで iPad を活用いたします。

事前にアプリ (Keynote、KOMAKOMA、Clips、Viscuit) を入れてください。

○第3日 8月9日(金) 講師 高松 崇 氏

「iPadを活用した障害者のコミュニケーションと学習について」 (仮称)  
～iPad活用 最新アプリの紹介と活用について～

- ① 最新の情報機器の講義と実演
- ② iPadを活用した障害者のコミュニケーションと学習の事例
- ③ 実際にiPadを活用したコミュニケーションについて

テーマ「分身ロボットOriHimeについて」 (仮称) 講演及びワークショップ

講師	オリィ研究所 代表取締役所長	吉藤健太郎 氏
	オリィ研究所	常田 剛生 氏

## 1 0 その他

第2日（8月8日）、第3日（8月9日）に参加者はiPadをできる限りご持参ください。

東京都立特別支援学校の教職員の皆様は貴校の副校長に必ずご相談の上、ご持参をお願いいたします。

## 1 1 問い合わせ

東京都立小平特別支援学校武蔵分教室

副校長 櫻井 淳一

主幹教諭 田添 敦孝

メール Nobuyuki\_Tazoe@member.metro.tokyo.jp

〒187-0031 東京都小平市小川東町4-1-1

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院内

電話、FAX: 042-344-4537

（第3日実施場所）東京都立小平特別支援学校

〒187-0035 東京都小平市小川西町2-33-1

☎042-342-1671 FAX042-344-0036

副校長 佐々木 孝之

# 令和元年度東京都立小平特別支援学校 ICT 研修会夏季連続講座ご案内

皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年度に引き続き、重度の障害をもつ児童・生徒におけるコミュニケーション能力向上を図るため、視線入力装置の活用と可能性及びiPadの活用と可能性について下記の通り、伊藤 史人氏、福島 勇氏、海老沢 穰氏、高松 崇氏、吉藤 健太郎氏による講演と実践紹介のワークショップ研修会を実施することとなりました。御多忙中とは思いますが、多くの皆様の参加をお待ちしております。皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

**日 時** (第1日) 令和元年8月7日(水) 9時00分から17時00分まで  
(第2日) 令和元年8月8日(木) 9時00分から17時00分まで  
(第3日) 令和元年8月9日(金) 9時00分から17時00分まで

**会 場** 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院 研修棟  
ユニバーサルホール1, 2 (1日目、2日目) 別紙参照  
東京都立小平特別支援学校 2階アリーナ (第3日) 別紙参照



**講師** 島根大学総合理工学研究科 助教  
福岡市立今津特別支援学校教諭  
東京都立石神井特別支援学校 指導教諭  
NPO 支援機器普及促進協会 理事長  
オリィ研究所 代表取締役所長

伊藤 史人 氏  
福島 勇 氏  
海老沢 穰 氏  
高松 崇 氏  
吉藤健太郎 氏

**助言者** 特別支援学校保護者  
東京都立府中けやきの森学園 獣医師  
オリィ研究所マネージャー 指導教諭

高取 れお奈 氏  
山下 さつき 氏  
常田 剛生 氏

**対象者** 病院や在宅訪問の重度・重複障害児を担当する教職員（病弱教育支援員も含む）及び本病院に入院中及び通院中の児童・生徒、保護者、東京都肢体不自由教育教職員、医療関係者等、(学校 HP から別紙の参加申し込み用紙に御記入の上、メールにて送信ください。)

**定員 100名**

**問い合わせ**

東京都立小平特別支援学校武蔵分教室  
副校長 櫻井 淳一  
主幹教諭 田添 敦孝  
〒187-0031 東京都小平市小川東町4-1-1  
国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院内  
電話、FAX: 042-344-4537

※ 令和元年7月19日（金）までにメールで送信下さい。

大変に申し訳ありませんが、会場の都合上、先着100名様で締め切らせていただきますが特に第2日 コースIは午前先着28名、午後先着28名にさせていただきます。

どうぞよろしくお願い致します。キャンセルの際は、代理の方の参加をお願いします。

メールアドレス [Nobuyuki\\_Tazoe@member.metro.tokyo.jp](mailto:Nobuyuki_Tazoe@member.metro.tokyo.jp)

令和元年度 ICT 研修会夏季連続講座「ICTの活用と可能性」参加希望申込書

	参加者氏名	所 属	職 種	希望に○をしてください。	備考欄
1				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1日参加</li> <li>・ 第2日参加               <ul style="list-style-type: none"> <li>① コースI（午前）+ コースII</li> <li>② コースII+ コースI（午後）</li> <li>③ コースII（全日）</li> </ul> </li> <li>・ 第3日参加</li> </ul>	
2				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1日参加</li> <li>・ 第2日参加               <ul style="list-style-type: none"> <li>① コースI（午前）+ コースII</li> <li>② コースII+ コースI（午後）</li> <li>③ コースII（全日）</li> </ul> </li> <li>・ 第3日参加</li> </ul>	

※ 第2日はコースが3つになっています。また、コースI（午前）（午後）は同じ内容です。受講の仕方は以下、3つのパターンを選択してください。また、全日参加が原則ですが午前あるいは午後のみの参加希望は、備考欄に記載してください。

- ① コースI（午前）+コースII（午後）
- ② コースII（午前）+コースI（午後）
- ③ コースII（全日）

コースIIはワークショップでiPadを活用いたします。事前にアプリ（Keynote、KOMAKOMA、Clips、Viscuit）を入れてください。

※ ご不明な点がございましたら、下記の田添までご連絡ください。

<連絡> 東京都立小平特別支援学校武蔵分教室

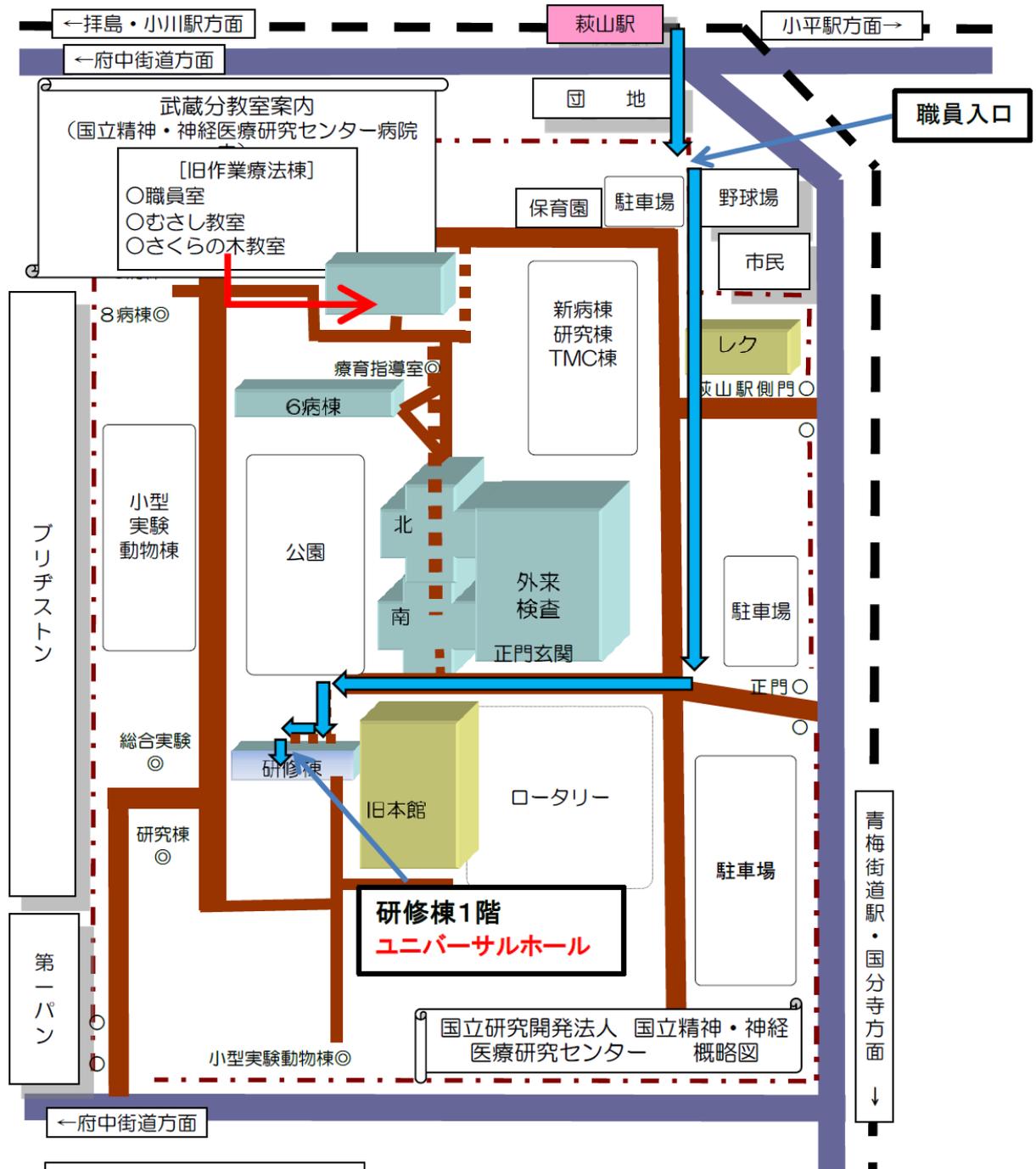
主幹教諭 田添敦孝

〒187-0031 東京都小平市小川東町4-1-1 国立精神・神経医療研究センター病院内

電話 042-344-4537 メールアドレス [Nobuyuki\\_Tazoe@member.metro.tokyo.jp](mailto:Nobuyuki_Tazoe@member.metro.tokyo.jp)

# 第1日、第2日会場

〒187-0031 東京都小平市小川東町4-1-1  
 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター病院  
 電話、FAX: 042-344-4537



交通案内  
 西武線 萩山駅 徒歩 5分  
 西武線 青梅街道駅 徒歩 15分  
 JR線 新小平駅 徒歩 15分

## 第3日会場

### アクセス



交通案内：西武拝島線／西武国分寺線 小川駅下車 徒歩7分

### 問い合わせ、連絡先

第3日実施場所) 東京都立小平特別支援学校  
〒187-0035 東京都小平市小川西町2-33-1  
☎042-342-1671 FAX042-344-0036  
副校長 佐々木 孝之

ホームページ <http://www.kodaira-sh.metro.tokyo.jp/>